最強の投資手法「スーパーボリンジャー」「スパンモデル」によるシンプルトレード

ドル円、ユーロドル、ユーロ円、豪ドル円、豪ドルドル、ポンド円に関して、今後 1 週間程度の相場予測として、日足分析に限定した、簡単な分析・解説を掲載します。

日足のスーパーボリンジャーは、主に、デイトレード・スイングトレードの大局観の把握や、ポジショントレードの売買判断に用います。分析は、全て、先週末 1 月 11 日終値時点での判断です。また、スパンモデルに関しては、注目すべきポイントだけを補足として付け加えています。尚、内容は、私の有料情報サービスからの一部抜粋です。

★★マーフィー流 FX「実践トレードコーチング専用」ライン@を始めました。
以下より登録できます。
https://www.span-model.com/line/
このラインは、基本的には、有料会員様向けとなっていますが、ラインの内容は、リアルタイムに発信しているため、たとえ、会員の方でなくても、今、どの通貨ペアがホットな動きとなっているかとか、注目のタイミングであるかを知ることが出来ます。ぜひ、有効活用されてください。
尚、有料会員様になるためのページは以下をご参考にされてください。
https://www.eagle-fly.com/mur/

■ドル円

＜＜＜日足分析＞＞＞

◆スーパーボリンジャー（主に価格分析に重点をおく）

〇大局観＝本格下落トレンド継続中

〇遅行スパン＝陰転継続しており、売り優勢

〇トレンド判断と戦略＝終値が－1σラインの下方を推移するかぎり、引き続き、本格下落トレンドと判断。一方、終値が－1σラインの上方で引けると、調整の反騰局面入りする可能性が高まる。尚、前日の高値をブレイクしていることから、上昇バイアスがかかりやすくなっている点には注意しておきたい場面。

◆スパンモデル（主に時間・タイミング分析に重点をおく）

赤色スパンの順行パターンの売りサインが点灯継続中。

売りシグナルの順行パターンの売りサインが点灯継続中。

4 時間足スパンモデルでは、赤色スパンの順行パターンの売りサインが点灯継続中。そして、買いシグナルの逆行パターンの売りサインも点灯継続中。

4 時間足スーパーボリンジャーでは、依然として、レンジ相場と読む。相場の放れを待ってトレンドに乗りたい場面。

■ユーロドル

＜＜＜日足分析＞＞＞

◆スーパーボリンジャー（主に価格分析に重点をおく）

〇大局観＝レンジ相場、緩やかな上昇トレンド

〇遅行スパン＝陽転継続しており、基調としては、買い優勢

〇トレンド判断と戦略＝終値が＋1σラインの下方で引けたことで、レンジ相場に戻った可能性が高まったと判断できる。目先、＋2σラインとセンターラインの間をコアとするレンジ相場と読む。尚、終値がセンターラインの上方を推移するかぎり、緩やかな上昇トレンドに入る可能性はある。

◆スパンモデル（主に時間・タイミング分析に重点をおく）

赤色スパンの逆行パターンの売りサインが点灯継続中。

買いシグナルの逆行パターンの売りサインが点灯。

4 時間足スパンモデルでは、赤色スパンの逆行パターンの売りサインが点灯継続中。
そして、買いシグナルの逆行パターンの売りサインも点灯。

4 時間足スーパーボリンジャーは、終値が＋1σラインの下方を推移するかぎり、調整の反落局面と判断。

■ユーロ円

＜＜＜日足分析＞＞＞

◆スーパーボリンジャー（主に価格分析に重点をおく）

〇大局観＝調整の反騰局面継続中

〇遅行スパン＝陰転継続しており、基調としては、売り優勢

〇トレンド判断と戦略＝終値が－1σラインの上方を推移するかぎり、調整の反騰局面と判断。

◆スパンモデル（主に時間・タイミング分析に重点をおく）

赤色スパン、および、売りシグナルの順行パターンの売りサインが点灯継続中。

4 時間足スパンモデルでは、赤色スパンの順行パターンの売りサインが点灯継続中。そして、買いシグナルの逆行パターンの売りサインも点灯継続中。

4 時間足スーパーボリンジャーは、目先、レンジ相場と判断。バンド幅が収束し、膠着気味のレンジ相場の地合いが強く、相場の放れを待ちたい場面。

■豪ドル円

＜＜＜日足分析＞＞＞

◆スーパーボリンジャー（主に価格分析に重点をおく）

〇大局観＝調整の反騰局面継続中

〇遅行スパン＝陰転継続しており、基調としては、売り優勢

〇トレンド判断と戦略＝終値が－1σラインの上方を推移するかぎり、調整の反騰局面と判断。尚、終値がセンターラインの下方を推移するかぎり、緩やかな下落トレンドとも読む。

◆スパンモデル（主に時間・タイミング分析に重点をおく）

赤色スパン、および、売りシグナルの逆行パターンの買いサインが点灯継続中。

4 時間足スパンモデルにて、赤色スパンの逆行パターンの売りサインが点灯中。一方、買いシグナルの順行パターンの買いサインも点灯継続中。

4 時間足スーパーボリンジャーでは、終値が＋1σラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。

■ポンド円

＜＜＜日足分析＞＞＞

◆スーパーボリンジャー（主に価格分析に重点をおく）

〇大局観＝調整の反騰局面

〇遅行スパン＝陰転継続しており、基調としては、売り優勢

〇トレンド判断と戦略＝終値が－1σラインの上方を推移するかぎり、調整の反騰局面と判断。尚、終値がセンターラインの下方を推移するかぎり、緩やかな下落トレンドとも読む。

◆スパンモデル（主に時間・タイミング分析に重点をおく）

売りシグナル、および、赤色スパンの順行パターンの売りサインが点灯継続中。

4 時間足スパンモデルでは、赤色スパンの順行パターンの売りサインが点灯継続中。一方、買いシグナルの順行パターンの買いサインも点灯中。

4 時間足スーパーボリンジャーでは、終値が＋1σラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。

■マーフィー流 FX「実践トレードコーチング専用」ライン@
以下より登録できます。
https://www.span-model.com/line/

■「マーフィー無料FX講座」のお知らせ
https://www.span-model.com/ji/
短期間でエッセンスを学べる無料コースとなっておりますので、ぜひお試し下さい。

■「無料メルマガ」のお知らせ
https://www.span-model.com/mailmaga.html
相場と友達になる手法を無料レポートで公開中です。

以上です。